

付 記 1

○ 科学技術・学術審議会 資源調査分科会 委員名簿

第8期（平成28年4月～）

分科会長	宮浦 千里	東京農工大学副学長
分科会長代理	小長谷 有紀	大学共同利用機関法人人間文化研究機構理事
臨時委員	安井 明美	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門アドバイザー
〃	渡邊 智子	千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科教授

第9期（平成29年2月～）

分科会長	宮浦 千里	東京農工大学副学長
分科会長代理	小長谷 有紀	大学共同利用機関法人人間文化研究機構理事
委員	白波瀬 佐和子	東京大学大学院人文社会系研究科文学部社会学研究室教授
臨時委員	石見 佳子	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所シニアアドバイザー
〃	安井 明美	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門アドバイザー
〃	渡邊 智子	千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科教授

○ 科学技術・学術審議会 資源調査分科会 審議の過程（食品成分表関連）

第40回 資源調査分科会 平成29年3月22日

- ・食品成分委員会の設置について
- ・その他

第41回 資源調査分科会 平成29年11月24日

- ・平成29年度公表（日本食品標準成分表2015年版（七訂）追補2017年）について
- ・平成30年度食品分析について
- ・その他

○ 食品成分委員会について

1 目的

日本食品標準成分表は、戦後の国民の栄養改善の見地から、食品に含まれる栄養成分の基礎的データ集として昭和25年に取りまとめられて以降、60余年にわたって改訂・拡充が重ねられてきた。現在、日本食品標準成分表は、一般家庭や各種の給食・調理現場等での栄養管理・指導面はもとより、国民健康・栄養調査や食料需給表策定等の行政面、更に栄養学や医学等の教育・研究面において、幅広く活用されている。

特に近年、食生活の改善を通じた生活習慣病の予防の重要性が一層強まるとともに、単身世帯や共働き世帯の増加に伴い、加工食品や中食・外食ニーズが増大し、こうした現代型食生活に対応した食品成分の情報取得の要請が高まる中、食品成分に関する唯一の公的データである日本食品標準成分表の重要性は、ますます注目されてきているところである。

このような中、資源調査分科会は、食品成分委員会を設置し、日本食品標準成分表の以下の課題について取り組むこととする。

- ①現在の食生活に即した食品の拡大や、国民の健康・栄養上重要な成分の充実を図ること
- ②国内外の動向を踏まえた日本食品標準成分表をめぐる諸課題への対応を図ること

2 調査審議事項

- ・「日本食品標準成分表2015年版（七訂）」（平成27年）の充実について
- ・「日本食品標準成分表2015年版（七訂）」（平成27年）アミノ酸成分表編の充実について
- ・「日本食品標準成分表2015年版（七訂）」（平成27年）脂肪酸成分表編の充実について
- ・「日本食品標準成分表2015年版（七訂）」（平成27年）炭水化物成分表編の充実について
- ・その他成分表の改訂に関連する事項について

3 調査審議方法

資源調査分科会の下に、臨時委員及び専門委員をもって構成される食品成分委員会を設置する。

食品成分委員会は、2の事項に関して調査審議を行い、資源調査分科会に報告を行うものとする。

○ 科学技術・学術審議会 資源調査分科会 食品成分委員会 委員名簿

(五十音順、肩書きは任命当時)

臨時委員	◎安井 明美	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門アドバイザー(第6期専門委員、第7,8,9期臨時委員、第6,7,8,9期主査)
〃	○渡邊 智子	千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科教授(第6,7期専門委員、第8,9期臨時委員、第7,8,9期主査代理)
専門委員	東 敬子	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構野菜茶業研究所野菜病害虫・品質研究領域 野菜品質・機能性研究グループ主任研究員(第6,7,8期)
〃	石見 佳子	独立行政法人国立健康・栄養研究所食品保健機能研究部長(第6,7,8期)
〃	上田 浩史	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構野菜花き研究部門野菜病害虫・機能解析研究領域品質機能ユニット長(第9期)
〃	久保田 紀久枝	東京農業大学総合研究所教授(第6,7,8,9期)
〃	小竹 英一	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門食品分析研究領域成分特性解析ユニット上級研究員(第9期)
〃	小林 美穂	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構畜産研究部門畜産物研究領域上級研究員(第8,9期)
〃	齋藤 洋昭	石川県立大学生物資源環境学部食品科学科教授(第6,7,8,9期)
〃	佐々木 啓介	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構畜産研究部門畜産物研究領域食肉品質ユニット長(第7,8,9期)
〃	佐々木 敏	東京大学大学院医学系研究科教授(第6,7,8,9期)
〃	鈴木 亜夕帆	千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科助教(第8期)
〃	関谷 敦	国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所九州支所チーム長(特用林産担当)(第6,7,8,9期)
〃	高橋 文人	一般財団法人日本食品分析センター多摩研究所栄養科学部ビタミン分析一課課長(第8,9期)
〃	瀧本 秀美	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所栄養疫学・食育研究部長(第8,9期)
〃	竹林 純	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所食品保健機能研究部食品分析研究室長(第9期)
〃	内藤 成弘	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門食品分析研究領域長(第9期)
〃	長尾 昭彦	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所食品素材科学研究領域上席研究員(第6,7,8期)
〃	中村 ゆり	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹茶業研究部門生産・流通研究領域長(第8,9期)
〃	本田 佳子	女子栄養大学大学院医療栄養学研究室教授(第8,9期)
〃	村田 昌一	長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科教授(第6,7,8,9期)
〃	門間 美千子	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門加工流通研究領域長(第8,9期)

専門委員 安井 健 (元) 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構近畿中国
四国農業研究センター上席研究員 (第 6,7,8,9 期)

(◎は主査、○は主査代理)

○ 科学技術・学術審議会 資源調査分科会 食品成分委員会 調査審議の過程

第 13 回 食品成分委員会 平成 29 年 4 月 28 日

- ・今後の課題と対応の進捗について
- ・平成 29 年スケジュール等について
- ・その他

第 14 回 食品成分委員会 平成 29 年 11 月 7 日

- ・平成 29 年度公表について
- ・平成 30 年度食品分析について
- ・その他

(注) 上記のほか、作業部会を計 5 回実施

○ 文部科学省 科学技術・学術政策局政策課資源室 (事務局)

太田 孝弘	資源室長		
伊藤 香里	資源室室長補佐	猪股 英史	前 資源室室長補佐
中村 俊吾	資源室専門官		
榎本 洋子	資源室専門職		
滑川 美朝	資源室		

追補 2017 年策定に御協力いただいた関係者については、ここに記載していないが謝意を表する次第である。